

清瀬高校 平成30年度 【音楽Ⅱ】 年間授業計画

【教科】 芸術

【科目/講座】 音楽Ⅱ

【対象】 第2学年 5～8組

【単位数】 2

【使用教科書】

高校音楽Ⅱ Music View (教育出版)

【使用教材】

MUSIC NOTE (株・啓隆社発行)

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	多様な声の世界1	声による音楽表現の多様性について理解を深める。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	2
	多様な声の世界2	日本の民謡やわらべうたを素材とした合唱曲を歌い、世界の声の音楽と日本の声の音楽を比較しながら鑑賞する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	4
5月	音楽の要素と組立て 1 ＝リズムック・パフォー マンス	音楽を形づくっている要素のうちリズムに着目し、ほかの要素(音色、テクスチャ、強弱など)とのかかわり合いによつて生み出される響きや音楽の表情の変化を理解して、楽しみながら音楽表現を工夫する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	2
	言葉と音楽1 ＝日本語の歌とアジ アの歌	曲想を日本語、中国語、韓国語それぞれの言葉の特徴や文化的な背景とかかわらせて理解し、イメージをもって歌う。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
6月	音楽の要素と組立て 2 ＝作曲のヒミツを探 る。	ベートベン作曲『交響曲第5番』第1楽章の動機の展開を手がかりに、自作の動機を基にして反復、変化、対照などの構成を意識する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	4
	音楽の要素と組立て 3 ＝音楽で描かれたイ メージや思いをつか む。	組曲『展覧会の絵』のプロムナードに注目しながら聴き、ムソルグスキーやラベルが音楽で表現し伝えようとしたイメージや思いについて考える。また、自分なりに感じた楽曲の魅力を言葉で伝える工夫をする。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	4

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	1学期の音楽学習の まとめ	1学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確認するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、2学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
9月	合唱コンクールへ向 けて 合唱コンクールの反 省	「歌う」ことへの基本を確認し、主体性をもって取り組む。  心情につながる豊かな表現及び仲間との調和など合唱する喜びを味わう。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	言葉と音楽2 ＝英語の歌のアンサ ンプル	英語の発音や言葉の特徴と表現上の効果とのかかわりを理解しながら、表現を工夫して声のアンサンブルを楽しむ。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
10月	音楽の要素と組立て 4 ＝音階から音楽をつ くる。	音階の働きやそれぞれの音階がもつ特徴を理解するとともに、各自が選択した音階をもとに旋律をつくり、伴奏や対旋律を付けたりしながらイメージをもって音楽をつくる。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	音楽にこめられた思 い ＝音楽の背景にある もの	楽曲の背景にあるエピソードや作曲者の思いが作品の音楽構造や曲想にどのように反映されているのかについて理解を深めて鑑賞する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
11月	言葉と音楽3 ＝独唱力を高めよう	イタリア語、ドイツ語、フランス語の言葉の特徴と文化的な背景とのかかわりを理解し、表現を工夫して歌うとともに、個別選択教材を活用して個々の独唱力を高める。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	物語と音楽 ＝物語から生まれた音 楽と芸能	音楽や芸能の誕生・発展に大きな影響を与えた物語や、影響を受けたそれぞれの音楽・諸芸能の特徴について理解を深めるとともに、音楽と他の文化が互いにどのように影響しあって発展してきたかを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	6

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	2学期の音楽学習のまとめ	2学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確保するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、3学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	4
	2学期の音楽学習のまとめ	2学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確保するとともに、これまでの音楽学習を振り返って課題を確認し、3学期以降の取り組みを考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
1月	ギターアンサンブルの楽しみ	ギターの基本的な奏法の習得を踏まえて、音楽表現を工夫しながらアンサンブルの楽しさを味わう。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
	音楽の要素と組立て5 ＝『どじょっこ ふなっこ』で変奏曲をつくる。	『どじょっこ ふなっこ』の旋律をもとに、音楽を形づくっている要素を変化させながら変奏曲をつくる。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	4
2月	絵画と音楽 ＝西洋史における美術と音楽のかかわり	西洋音楽史の流れにおいて音楽と美術が互いにどのように影響しあって発展してきたかに目を向けながら、各時代における絵画作品と音楽の特徴を理解して鑑賞する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 取組み状況、課題	2
	音楽の可能性 ＝音楽ができること、音楽だからできること	音や音楽が人間の生活や社会とどのようにかかわりながら発展してきたかを考えるとともに、自分にとっての音楽の存在意義や音楽が一人一人の生き方や社会において果たしうる可能性について考える。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 エ.鑑賞の能力 取組み状況、課題	4
3月	3学期の音楽学習のまとめ	3学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確保する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2
		3学期の音楽学習のまとめとして歌唱および楽典テストを行い、学習内容の定着度を確保する。	ア.関心・意欲・態度 イ.表現の創意工夫 ウ.表現の技能 取組み状況、課題	2